

地域防災力の強化について（連絡事項）

東日本大震災津波の教訓を踏まえ、地域防災力の強化が減災に資するものと考えられるところでもあります。

県としては、地域における防災体制の充実・強化を図るため「自主防災組織の育成・強化」、「消防団活動安全対策と団員確保の推進」、「広域的な総合防災訓練の実施」に重点的に取り組んでいきますので、各市町村の御協力をよろしくお願いします。

1 自主防災組織の育成・強化

今年度、県総合防災室に配置した自主防災組織強化推進員を中心として、県内全市町村の実態を踏まえた効果的な対策を市町村と連携して実施します。

- ・ **新規結成の促進**

自主防災組織強化推進員が市町村担当職員と認識の共有化を図り、県と市町村が共催で防災ワークショップを開催し、新規結成を促進。

- ・ **組織の活性化**

自主防災組織の活動が停滞している地域を対象として、災害図上訓練や防災ワークショップを開催する。また、全市町村を対象とした自主防災組織リーダー研修や連絡会議を開催。

2 消防団活動安全対策と団員確保の推進

今年度、新たに作成する消防団活動に係る活動指針を基に、地域の実情に応じた安全対策の構築や、団員確保対策を支援します。

- ・ **安全対策、団員確保対策への支援**

市町村活動マニュアル策定支援のためのアドバイザー派遣や活動指針等のPRを通じた住民や事業者の理解促進。

- ・ **消防団活動に対する理解促進**

住民や事業者の意識調査など、活動に参画しやすい環境整備に向けた調査・研究の実施や、活動事例の紹介などを通じた活動に対する理解促進と入団促進。

3 広域的な総合防災訓練の実施

平成 25 年度以降は、住民の生活圏域や想定される災害を念頭に置き、市のみならず町村も含めた広域的な地域を会場とした実践的訓練とし、原則、内陸と沿岸を交互に実施します。

- ・ **平成 25 年度**

沿岸北部地域（久慈市、洋野町、野田村、普代村）にて実施。

- ・ **平成 26 年度**

八幡平市を中心に、火山災害を想定した関係市町村を対象として実施。

※ 平成 27 年度以降の実施地域については、25 年度に検討する。